

東京のまちづくり

特集1 企画展 世界自然遺産「小笠原諸島展」

特集2 春夜の六義園 夜間特別観賞
・「第1回東京パークガーデンアワード 代々木公園」
最終審査結果のご報告

特別特集 スマホで簡単報告！ My City Report 隅田川でも利用できます



父島(写真提供：東京都小笠原支庁)



小笠原固有種の写真展示



第1回東京パークガーデンアワード 代々木公園

企画展

世界自然遺産 小笠原諸島展

東京都が誇る世界自然遺産、小笠原諸島についてご紹介。その独特な世界や生態系を絶景の島々や美しい自然の写真とともにお送りします。当館が保有する小笠原固有の植物も大温室とともにイベントホールでも公開します。



母島(写真提供：東京都小笠原支庁)

開催期間 2024年1月23日(火)～3月31日(日)
9:30～17:00(入館は16:00まで)毎週月曜日休館

会場 企画展示室、イベントホール

観覧料 無料(※夢の島熱帯植物館会場は入館料がかかります。)

協力 東京都小笠原支庁 東京都レンジャー 小笠原村観光局



企画展ポスター



昨年の様子

問合せ先

みどり・ゆめ・みらい
東京都 夢の島熱帯植物館
Yumenoshima Tropical Greenhouse Dome

〒136-0081
東京都江東区夢の島2-1-2
電話 03-3522-0281
<https://www.yumenoshima.jp/botanicalhall>



関連イベント

予約制

都レンジャーと行く！ 小笠原って どんな島？

小笠原で活躍する東京都レンジャーが植物館にやって来ます！小笠原の中継映像からリアルな暮らしや生物、美しい自然を教えてもらおう。特別にドーム内の小笠原の植物を都レンジャーが解説するドームツアーも限定開催。

開催期間 2024年3月9日(土)、10日(日)
※9日、10日の講演内容は異なります)

会場 映像ホール(講習会)
大温室(ドームツアー)

参加料 無料(※オンライン予約制 夢の島熱帯植物館入場は入館料がかかります。)

講師 東京都レンジャー
右田裕基、宮川五葉

協力 東京都小笠原支庁



ハダカデバネズミ ～裸で出っ歯のネズミです～

恩賜上野動物園 西園飼育展示係 堀 秀正

「ハダカデバ」(裸で出っ歯)とは、何とも露骨なネーミングですが、その外観上の特徴をよく表しています。体表が無毛で上下の門歯が唇を突き破って飛び出しているからです。筆者がその姿を初めて見たときには気持ち悪いと感じたのですが、意外にも上野動物園では隠れた人気者です。

この奇妙な外観の他にも、ネズミとしては桁外れに長命(約30年)なことや、老化の兆候があまり見られず、高齢になるほど発生しやすいガンになりにくいなどの特異的な性質を備えています。このことから近年は老化予防やがん予防などの観点で医学生理学関係の研究者に注目されています。

本種はアフリカ大陸東部のサバンナで、平均75～80頭の群れ(コロニー)をつくり、アリのように地中にトンネルを掘って生活しています。その社会構造もアリと同様の真社会性です。群れの中で1つのペアのみが繁殖を行い、他の個体は全て繁殖しません。繁殖しない個体(オスもメスもいます)のうち、小さい個体は穴掘りや食料調達、その他雑用の役割を担い、大きい個体は天敵であるヘビから巣を守る役割を担います。

上野動物園で飼育展示している群れでは、よく寝室内で幾重にも重なっている様子が見られます(写真)。ハダカデバネズミは哺乳類でありながら体温調節ができない変温動物なので、温度が低いときには、このようにして暖をとるのです。寒い時期にこそ、この暖かそうな光景を見に来てみてはいかがでしょうか。

動物園の“かお”

多摩動物公園
二ホンコウノトリ

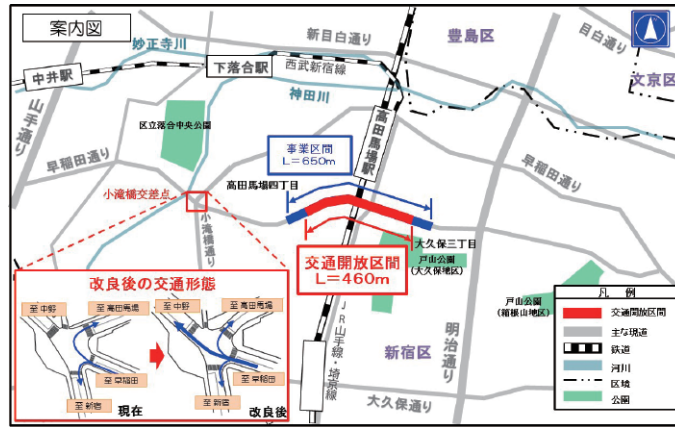
コウノトリは鳴き声ではなく、上下の嘴をカスタネットのようにたたき合わせて音を出す「クラツリング」という行動で求愛します。この音は園内に鳴り響きますので、ご来園の際には是非注目してください。



補助第74号線(山手線立体)交通開放

令和5年11月18日(土)15時に、補助第74号線のうち、新宿区大久保三丁目から同区高田馬場四丁目までの約460m区間(地下トンネル構造等の本線道路)について、交通開放しました。

これにより、東西の交通の円滑化が図られるとともに、鉄道交差部において大型の緊急車両の通行が可能になるなど、地域の防災性が向上します。



案内図



交通開放の様子

問合せ先 道路建設部 街路課 TEL:03-5320-5344
第三建設事務所 工事第一課 TEL:03-3387-5136

特別 特集

スマホで
簡単報告!



my City Report

隅田川でも利用できます

My City Report は、スマートフォンのカメラと位置情報を利用して、都民の皆様が発見した道路・公園・河川の各施設における損傷や不具合を気付いたその場で投稿できるアプリです。

投稿していただいた損傷や不具合は、状況を確認した上で必要に応じて補修等を行います。投稿されたレポートの確認・対応状況は、いつでもアプリで確認できます。

都道、一部の都立公園に加え、隅田川でも利用ができます。
テラスのひび割れやがたつき、転落防止柵の損傷などがありましたら、投稿をお願いします。

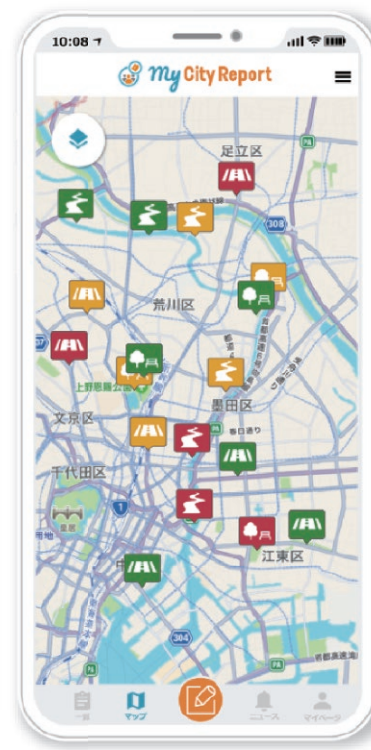


App Store



Google Play

※App Storeは、Apple Inc.の商標です。
※Google Playは、Google LLCの商標です。



建設局クイズ 1年間で取得した土地の面積がいちばん大きいのは?

問題 Q

道路や河川、公園の整備を進めるためには、計画的に土地を確保していく必要があります。さて、そこで問題です。令和4年度の1年間で取得した土地の面積がいちばん大きいのは、以下の3つの事業のうち、どの事業でしょうか?

- ①道路事業 ②河川事業 ③公園事業

正解 A

正解は③公園事業
令和4年度は、①道路事業(約62,000m²)、②河川事業(約71,000m²)、③公園事業(約168,000m²)の用地^(※)を取得しました。
関係権利者お一人おひとりのご理解とご協力を得て取得させていただいたこれらの用地は、今後、東京の大切な都市インフラ施設として整備し、未来に引き継いでいきます。
^(※)建設局用地部が所管する道路、河川、公園の整備に必要な土地

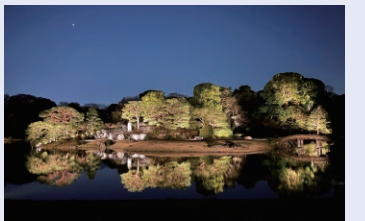


【練馬城址公園(令和5年5月一部開園)】

春夜の六義園 夜間特別観賞



六義園の春の風物詩として親しまれている桜花期ライトアップイベント「春夜の六義園 夜間特別観賞」を今年も開催いたします。普段はご覧いただけない夜間に特別開園し、しだれ桜を中心に、六義園の主景観の一つである中の島、吟花亭跡、水香江など各スポットをライトアップします。六義園のシンボルであるしだれ桜は、高さ約15m、幅は20mにも及び、夜間に浮かび上がる姿は見応え十分です。また、岩崎時代に建てられた土蔵壁面へのプロジェクション投影(土蔵ジェクション)やフォトスポットなど、春の夜の風情をご堪能いただけるイベントです。期間中は、中の島を臨む心泉亭にて、お抹茶セットもお楽しみいただけます。「春夜の六義園 夜間特別観賞」にて、今しかご覧いただけない景色を存分にお楽しみください。



過去のライトアップの様子



しだれ桜のライトアップ(イメージ)
※サクラの開花状況によっては美しい夜の桜をお楽しみいただけます

開催日時: 令和6年3月16日(土)~3月24日(日)
18時30分~21時00分(最終入園は20時00分まで)
場所: 園内全域(一部閉鎖エリアあり)
住所: 文京区本駒込6-16-3



土蔵ジェクション(イメージ)



フォトスポット(イメージ)

問合せ先

六義園サービスセンター
TEL: 03-3941-2222(9時~17時)
【六義園公式ホームページ】
<https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index031.html>
【六義園公式 X (旧Twitter)】
<https://twitter.com/RikugienGarden>



【公式 HP】



【公式 X (旧 Twitter)】

「東京パークガーデンアワード」代々木公園の最終審査結果発表 神代植物公園ではガーデン制作中

(公財)東京都公園協会が2022年から実施している新しいコンセプトのガーデンコンテスト「東京パークガーデンアワード」の第1回コンテストとなる代々木公園の審査が終了し、各賞が発表されました。

「東京パークガーデンアワード」とは、「持続可能なロングライフ・ローメンテナンスなガーデン」をコンセプトとし、1回の審査で優勝が決まる従来のコンテスト方式ではなく、約1年間をかけて、季節ごとに彩られる景色の変化を審査する新しい形式のガーデンコンテストです。

5組の受賞者はこの約1年間、宿根草や球根類等、植物それぞれの特徴を生かし、生命力や四季折々の美しさを存分に表現してくださいました。また、コンテストガーデンを目標にカメラを持参して代々木公園を訪れる方も多く、公園の新たな魅力として来園者に感動を届けました。

現在、第2回のコンテストが神代植物公園で開催されています。神代植物公園・正門手前のプロムナード無料区域にてコンテストガーデンをご覧になることができますので、ぜひ足を運びいただき、季節ごとの花々の移り変わりをお楽しみください。

問合せ先

東京パークガーデンアワード事務局
(公益財団法人東京都公園協会公益事業推進課内)
特設 HP: <https://www.tokyo-park.or.jp/special/kadan/>
電話: 03-5510-7182
メール: tokyo-pga.sm@tokyo-park.or.jp



第1回東京パークガーデンアワード代々木公園最終結果

- ＜グランプリ＞ GreenPlace 山越健造
＜準グランプリ＞ 鈴木学
＜審査員特別賞＞ 畑やかとうふあーむ 渡部陽子
＜入賞＞ 西武造園株式会社 永江 晴子 平間淳子

※敬称略



【4月のガーデン】



【グランプリ受賞作品・7月】



【11月のガーデン】



【受賞者・審査員 集合写真】

※ロングライフ・ローメンテナンスなガーデン: 丈夫で長生な宿根草や球根植物を中心に、季節ごとの植え替えをせず、主に植えたままの多年生植物が異なる季節に開花するガーデン。

東京都建設局 ご意見・ご感想は下記担当までお寄せください。

●編集発行者/東京都建設局総務部総務課広報担当
〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1 TEL 03-5320-5212
Eメール S0000397@section.metro.tokyo.jp
●登録番号 (5) 56 ●発行/2024(令和6)年2月
●印刷/光栄印刷(株) ●制作協力/パール商事(株)

※これまでに発行したものは、建設局HPから御覧いただけます。



バックナンバー 建設局HP X(旧Twitter) Facebook

